

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



平成最初の甲子園

優勝校が平成最後の大会を制すという記録は、愛知以外の人もレジャーで覚えることではない。

春の選抜高校野球大会
2021年は、神奈川の東海大相模が10年ぶり大活躍でした。コロナ禍で練習が出来ないなか、良き頑張りしました。
2019年は愛知の東邦高校が30年ぶりに度目の大会制覇を果たした。

昔の街と、新しい街のコントラストが私は楽しい。畑も、田ほも、川も、森もある。子供供達にと、それは絶好の環境だ。



▲スカイワトあさひ

優勝校が平成最後の大会を制すという記録は、愛知以外の人もレジャーで覚えることではない。夏を念ひ、平成甲子園かいぞうの頭をよまそん。ゴジラ、松井の連続敗退、松坂、うら、心、頭の中、感、覚、わ、る、は、フ、ラ、ス、ス、語、の、ま、ま、ら、り、A、U、Y、e、V、i、o、r、l に、発、音、が、似、る、聞、き、こ、と、が、あ、る。平成の甲子園に、ワグ、オ、フ、イ、ル。

▲ 渋川福祉センター
当団体の事務局があり、一日一回は顔を合します。



▲スカイワトアサヒ撮影(南側は渋川尾張旭市)



▲ 御蔵山(富士山の様だ) 人口83,000人 偉大なる田舎
空気は旨い。一歩外に出るとこの風景は心が落ち着く。



▲ 田んぼも水を入れば、ゆめ準備。尾張旭市の北側周辺。



木道がある 吉賀地湿り

天然記念ヒラタケホシガラ